

第7次国有林野施業実施計画書(案)

(那珂川森林計画区)

自 令和8年4月1日
計画期間
至 令和13年3月31日

関東森林管理局

目 次

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1) 伐採造林計画簿	1
(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4) 伐採総量	3
(5) 更新総量	5
(6) 保育総量	5
3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積	6
4 林道等の整備に関する事項	9
5 治山に関する事項	11
6 保護林及び緑の回廊の名称及び区域	12
(1) 保護林の名称及び区域	12
(2) 緑の回廊の名称及び区域	14
7 樹木採取区の名称、所在地及び面積	17
8 レクリエーションの森の名称及び区域	18
9 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項	25
(1) 森林共同施業団地の名称及び区域	25
(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	25
10 その他必要な事項	26
(1) 施業指標林、試験地等	26
(2) フィールドの提供	28
(3) その他	29

附属参考資料

(1) 国有林野の現況	32
(2) 機能類型別の国有林野の現況	34
(3) 林道等の現況	35
(4) 収穫予想表	35
(5) 地元施設等の現況	35

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別冊「伐採造林計画簿」に示すとおりである。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積 ha、伐期齢 年)

施業群	細分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
通常伐期	スギ分散伐区	4,314.30	森林の管理経営の指針による	45
	ヒノキ分散伐区	1,973.99	〃	50
	アカマツ分散伐区	24.02	〃	50
	カラマツ分散伐区	267.35	〃	50
長伐期	スギ長伐期	252.60	森林の管理経営の指針による	80
	ヒノキ長伐期	287.38	〃	80
	アカマツ長伐期	30.25	〃	80
	カラマツ長伐期	484.06	〃	80
複層林	スギ複層林	286.57	森林の管理経営の指針による	45(注2)
	ヒノキ複層林	264.16	〃	50(注2)
	その他複層林	13.82	〃	50(注2)
天然林・その他	ぼう芽分散伐区	282.35	〃	25
	天然生アカマツ分散伐区	141.82	〃	50
	天然林複層伐区	0.00	〃	100
	択伐	6,455.93	〃	回帰年は定めない
	その他	346.98	森林の管理経営の指針による	定めない
設定外(注1)		689.57		定めない
合計		16,115.15		

(注) 1. 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。

3. 複層林の上層木の伐採は下層木の植栽から20年以上経過してから実施する。
2. 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位 : ha)

施業群	上限伐採面積	備考
通常伐期	705	スギ分散伐区 ヒノキ分散伐区 アカマツ分散伐区 カラマツ分散伐区
長伐期	66	スギ長伐期 ヒノキ長伐期 アカマツ長伐期 カラマツ長伐期
複層林	84	スギ複層林 ヒノキ複層林 その他複層林
天然林・その他	751	ぼう芽分散伐区 天然生アカマツ分散伐区 天然林分散伐区 その他
合計	1,606	

(注) 備考欄は施業群の細分。

(4) 伐採総量

(単位: m³)

区分		林地				林地 以外	合計
		主伐	間伐	小計	臨時伐 採量		
山地災害防止タイプ		19,499	56,132 (597.69)	75,631			
自然維持タイプ		—	—	—			
森林空間利用タイプ		6,270	16,075 (204.95)	22,345			
快適環境形成タイプ		—	—	—			
水源涵養タイプ	通常伐期	スギ分散伐区	213,679	71,131 (754.57)	284,810		
		ヒノキ分散伐区	40,068	51,039 (591.07)	91,107		
		カラマツ分散伐区	1,228	6,611 (83.36)	7,839		
	長伐期	スギ長伐期	8,679	9,451 (83.27)	18,130		
		ヒノキ長伐期	2,716	4,656 (48.08)	7,372		
		アカマツ長伐期	—	278 (2.45)	278		
		カラマツ長伐期	—	3,201 (46.85)	3,201		
	複層林	スギ複層林	—	16,172 (137.65)	16,172		
		ヒノキ複層林	—	10,925 (135.27)	10,925		
その他の天然林	天然林	択伐	2,957	7,807 (82.89)	10,764		
		その他	845	581 (9.58)	1,426		
	設定外		64,081	1,815 (18.92)	65,896		
	計		334,253	183,667 (1,993.96)	517,920		
	合計		360,022	255,874 (2,796.60)	615,896	30,000	645,896
年平均		72,004	51,175 (559.32)	123,179	6,000	129,179	129,179

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位: m³)

市町村名	林地					林地以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
大田原市	124,428	32,377	156,805				
矢板市	22,608	39,763	62,371				
那須塩原市	40,910	74,433	115,343				
那須烏山市	17,878	3,467	21,345				
塩谷町	38,304	23,645	61,949				
那須町	55,510	13,183	68,693				
那珂川町	60,384	69,006	129,390				
合計	360,022	255,874	615,896				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位: ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人工造林	単層林造成	—	—	—	—	820.11	820.11
	複層林造成	119.90	—	—	—	—	119.90
	計	119.90	—	—	—	820.11	940.01
天然更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	7.44	—	—	—	3.79	11.23
	ぼう芽	1.64	—	—	—	12.79	14.43
	計	9.08	—	—	—	16.58	25.66
合計		128.98	—	—	—	836.69	965.67

(6) 保育総量

(単位: ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
保育	下刈	185.63	—	—	—	2,384.09	2,569.72
	つる切	94.82	—	0.08	—	260.34	355.24
	除伐	97.3	—	0.16	—	265.9	363.36

3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積

所 在 地 (林 小 班)		面 積(ha)
1 い2、に、ほ、と、ち、ぬ1、る1、る3、れ～つ、な		5,449.78
2 い～は、ほ～り1、ぬ、わ、か、れ、そ、な、ら1、う1、え～あ、め、し2、す5		
3 い、に1、ほ～と、ぬ、る1		
4 ち、り、る1、た1、れ1、れ2、む、う2、く、け1～け4、け6、え～さ7、ゆ、み2～み5、も、せ4、せ7、す1、す3、す4、す9		
5 い8、は、に2～り、る、の～ま、ふ、こ、あ1、さ1、さ2、ゆ、め2、み、し2、ひ3～も2、せ5		
6 い1～い4、ろ、は、と～る2、か～た、そ、つ1、ね、ら、う1～の、く、や、け～こ、あ～ゆ、め2～し1、し3～ひ6、ひ8、ひ9、も3、せ2～す		
7 ～～る3、る5、る6		
8 そ、つ3、ら、う1		
9 い～は、り、る1～わ、よ、れ、そ、ら1、う1、う2、お、く、け～え、あ～ゆ		
10 ほ3、ほ6、ほ7		
11 ろ3、に、と1～ち、ぬ、る2		
12 い1、い2、は、ほ1、～4、り1～り3、ぬ～わ、そ3～ね		
13 ほ1～～1、と～か、た、れ、つ～な2、う1～の1、お、ま		
14 は～か、た、そ～ら、う1～ゆ、み1～す6		
15 は、～～た、そ～ね、ら～う1、う3、う5～う9、ふ2、ふ3、ふ5、こ～て、さ～し		
16 か～た、そ～な、う1～う5、ま1、て1、て2、て4、て5、さ～み6、し2～も		
17 い1～ろ、は2～ほ、り		
18 ろ、ほ、と、ち、わ1、れ、な、ら、う、お		
19 い～と2、る1、か3、か4、そ、つ、ら、う2～や		
20 い1～と、ぬ、わ、た2～そ3、ね1、ね3、ら		
21 ろ～に、ら～の2		
22 は、ぬ、る1、れ1、そ、ね1、む、の		
23 い～は4、ほ～～5、ち～よ、れ1～れ5、つ～ら6、む3～む7、う1～う4、お～け、こ1、こ2、て1～て3、め1～め3、し		
24 い1、ろ～は2、ほ1、ほ2、と1～り1、る2～わ2、た、ね、な1、ら1、む、う		
25 い1、ろ、は、ほ～り、ぬ2、る2、か、よ、れ1、つ～ら2、お、ふ1、ふ2、ふ4、こ1、こ3、て1、て3、あ、さ2～さ9、め、し1～も2、も4、す3		
26 ぬ、る3、わ2、よ		
27 ろ、に、ほ2～ぬ2、る2、か、れ、そ1、ね、や1、や2、け～て、き1、き2、み、せ5、す1～す5、す7		
28 ろ1～は、ほ1～ほ4、ち～ぬ、よ、そ、つ、や1、ま～ふ3、こ、も1、も2、せ1、す8、す10		
29 い～ぬ2、ぬ4～わ、か2、よ2、よ4、つ、ね、う1～う5		
30 い2、ろ、は		
31 い～ほ、と1、ち、り、る1～れ、つ1～ら、の2～く		
32 ろ1、は～～、と2、り、ぬ、つ2、ら～う1、お、や2、け～ゆ、み～ひ		
33 は1～は3、に、～1～～3、ち、り、る1～る5、わ3～わ7、わ10～お2、や1、ま1～ま5、き		
34 い、に、へ、ぬ～る2、よ～ら、ふ1		
35 ち2		
36 ろ1～ろ3、に1、～～ち、ぬ、か、そ、お、や1、ふ1～て1、あ～さ2、き1～ゆ1、み2、み3、み5、し1～ひ1、ひ3、せ		
37 い1、い3、い8～い10、は2、へ、ね1、ね2		
38 い1、い3、は、に6、へ、ち1～る、わ2、か、そ～ね、む～の、く		

所 在 地 (林 小 班)	面 積(ha)
39 に～り、る5、わ、そ2～ね	
40 へ～ち、ぬ、つ、く、あ	
173 わ、む～の	
195 る	
305 へ、り、わ、た	
306 ろ1、ろ2、に、ほ、ぬ、る	
308 ぬ、わ1～よ、れ、つ、な、ら	
309 ～2	
310 り2、わ、よ	
311 ろ1～は1、に1、り、る	
312 い～ほ、ち～か、た、や	
313 い～ほ	
314 い1～ろ、に、ほ	
315 ほ～と、り	
316 い1、い2、は、に、と、り1、わ	
317 ろ、は、ほ～と、り、ぬ、つ1、ら、う1、う2、の、や1、や2、け～き、め、み、も1～も4、せ2～す2	
318 に1、ほ、へ、ち、る、つ1、こ3	
319 い1、ろ～ほ1、ぬ1、か、よ1	
320 い、ろ1	
321 い、は、ほ1、り1、ぬ、か	
322 い、に2、に5	
323 い、ろ1	
324 る、よ1、よ2	
325 い、ろ1、は1～ほ1、ほ3、と1、と2、り1～り3	
326 い、は1～は3、へ～と2、ち、ぬ	
327 ほ2、ほ4、る、わ2、か	
328 ろ1、は1、は2、ほ、と～ち2、り2、ぬ、わ3	
329 い～は、へ、ち4、わ、か、た、そ	
330 い1～ろ、に、へ～ち、わ2、よ、れ1～な1、ら～の	
331 へ～ち、ぬ1、ぬ2、わ	
332 い、は～ほ1、と1、ち1～ぬ、わ	
333 ろ～ち、ぬ～る2、わ、そ1、そ2、ね、な、う1～や、け～え	
334 い、ほ1、ほ2、か2、つ	
335 ろ、に、た、そ	
336 よ1、よ2	
337 と、ち	
338 い1、に1、に2、に4、ち2	
339 に1、と3、ち1、り	
342 ろ3、ろ4、ろ6、ほ～ち5、り、る2、た1～れ、つ、な～う2、の1、の2	
344 い	
351 い1、に、へ1～と6、ち1～り2、ぬ1～ぬ3、る1～る5、か1、か2、か6	
352 い9、い11、い16	
353 は、ほ1～ほ4、る2～る4、わ、か3～よ3、れ～つ2、な1～む、の～ま、こ、え	
354 ろ～へ、ぬ2～わ1、わ3、わ4	
355 に、ち	
356 い、と～ぬ	
357 ろ、に、へ、と、る1、る2、る4、た、そ、ね～う1、く、ふ、こ、さ	
358 に、へ、と	
362 い、は1、は2、は4、ほ、へ、と2、と3、と5～ち2、わ3～わ5、か、よ2、よ3、れ3～ね、ら	
363 い～に4、ぬ、る3～る5、よ3、よ4、た1～れ、つ1、ね1、ね2、む、の1、	

所 在 地 (林 小 班)	面 積(ha)
の4、お3～お6、く2、く3、え～あ、き	
364 よ、ま	
365 か1、む、う	
366 ろ、に1、に2、ほ1、ほ2、と、り、ぬ、わ1、わ2、わ5、わ7、の1、の4、の6～お、や1～や3、え、て2、あ	
367 ほ1、ほ2、と1～と3、り1、り2、る	
368 ろ1、ろ4、は5、ほ2～ほ6、ほ8、ほ9、と、り1、わ、よ3	
369 ろ、は5、は7、り、ぬ、ね、な、む2、お1、お2、あ～め、も、す1	
370 ほ、へ、ち1、ち2、る1、た1、た2、た4、つ、く	
371 り、る、よ、の～や、け1～け3、こ1	
372 ぬ1、ぬ2、る2～わ2、よ2、た1、た2、そ1～な3、ら2、む、の、ま、ふ	
374 ほ1、ほ4	
376 ち、り1、ぬ、わ1	
377 い、と1～と4、ち1	
391 ろ、ち1、ち2	
392 い2、い3、い5～い7	
393 い4、ろ、か、た1～た4、た8	
394 る1、わ、そ4、そ5、ね～む	
398 に、へ、な6、の	
399 い、は1～は4、は7、は11、～1～と、り、る2、る4、れ1、れ4	
402 と3、ち、ぬ1、ぬ4、た	
406 り、る1、る2、か1～な6、ら～お	
407 に～ち、ぬ～る3、か～た11、た14～う3、お～け	
421 つ	
422 ほ、へ、ち1、り～る1、る3、る4	
423 に、ほ、そ1	
426 と、ふ3	
430 ろ、は1、に、～1、る1、る3、た	
439 へ	
448 は、ほ、ち1～ぬ5、か2、た、つ1、つ7	
449 か5、よ3～よ12、よ16、よ17、た2、た4～れ、な、ら	
450 は1～に、～り、る1～わ、よ2、お、て～さ	
451 ち2～ち5	

4 林道等の整備に関する事項

基幹 ・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	開設	桧沢・如来入(如来入支線)	24	4,180	
		横枕	1	3,200	
	小計	2路線		7,380	
	改良	ウトウ沢	431	100	
		西荒川	321	2,000	
		第二八方	355	300	
	小計	3路線		2,400	
その他	開設	砥山入支線	民地	1,220	
		山王沢	22	4,300	
		オットノ沢	26	3,800	
		南富士山	28	740	
		不動沢	34	4,000	
		塩田林業専用道	333	4,120	
		大網	447	3,100	
		大網支線	447	3,700	
		横枕支線	1	2,700	
		泉川	317	2,000	
		釜沢	319	4,800	
		大名沢林道大名沢支線	329	2,400	
		大名沢林道第2分線	329	4,000	
		高芝山	331	2,500	
		西立室	344	4,300	
		舟沢	36	2,400	
		追分林道追分支線	37	2,600	
		南沢	4	1,100	
		薄沢	4	1,400	
		沼沢	5	4,000	
		坂本	5	2,100	
		山内	6	1,500	
		所林道大室支線	7	960	
		沼入沢	7	660	
		西ノ沢	8	2,690	
		大久保沢	9	400	

基幹 ・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	開設	所林道盤城屋支線	14	2,000	
		大那地林道大那地支線	15	2,300	
		大月沢	15	4,000	
		ヨガ沢	15	1,900	
		重郎内	16	1,700	
		猪の沢	19	3,000	
		道ノ内	19	1,120	
	小計	33路線		83,510	
	改良	磯上	34	20	
		塩の草	29	300	
		引久保	423	100	
		横枕	1	20	
		シドキ支線	民地	100	
		南沢	4	100	
		所林道大室支線	6	20	
		大浪	16	50	
		宇都野	363	1,100	
	小計	9路線		1,810	
改良 (舗装)	阿寺	25	1,000		
	田中	26	1,000		
	八方	353	100		
	第三八方	355	300		
	鳥羽支線	330	100		
	釧迦岳・関谷(釧迦岳)	343	800		
	舟沢	36	100		
	シドキ	37	100		
	一本杉	6	1,000		
	大那地	15	1,000		
	重郎内	16	300		
	月出ヶ沢	17	300		
	小計	12路線		6,100	
計	開設	35路線		90,890	
	改良	24路線		10,310	

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、計画箇所以外においても実行できるものとする。

5 治山に関する事項

位 (林 班) 置	市 町 村	区 分	工 種	計 画 量
351、353、357	矢板市			
150、156、158、196、362、363、 366、369、371、373、391、393、 394、399、401、406、407、 410～413、421～423、430、439、 448～450	那須塩原市	保安林の整備	本数調整伐	96.79ha
306、317、321、324～331、338、 339、342、344	塩谷町			
146	那須町			
32	大田原市		山腹工	1か所
355、357、361	矢板市		渓間工	1か所
156～158、162、164、165、167、 170、171、174～179、186、187、 189～193、198～204、365、367、 369、370、372、377、384、385、 388～391、394、404、405、 407～409、423、426、427、429、 432、442、447～450、452	那須塩原市	保安施設	渓間工 山腹工	18か所 12か所
317、318、320、328、329、335、 336、339、343、346、347	塩谷町		渓間工 山腹工	4か所 2か所
36、37、39、132～137、 139～143	那須町		渓間工 山腹工	4か所 5か所
5、7	那珂川町		山腹工	1か所
372	那須塩原市	地すべり防止		1か所
合 計		保安林の整備		96.79ha
		保安施設	渓間工 山腹工	27か所 21か所
		地すべり防止		1か所

(注) 1 か所数は、単位流域を1か所として集計。

2 災害復旧等緊急を要する工事については、計画箇所以外においても実行できるものとする。

6 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

原生的な森林生態系からなる自然環境、地域固有の生物群集を有する森林及び希少な野生生物の生育・生息に必要な森林の保護・管理を目的として、下記のとおり保護林を設定しており、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保護・管理を図っていくこととする。

区分	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等	備考
生物群集 保 護 林	大佐飛山地	8,152.35	188 い～は、口 189 い1～は、口 190～193 全 200 に～る、イ、 口4、口5 201 い、ろ1、 は～イ18 202 い～る1、 口1～口9 203 全 204 い1～は、 口1～ハ 436～438 全	気候的には日本海側と太平洋側の推移地帯にあり、植生的には太平洋側亜高山帯を代表するコメツガ林が広く分布し、林床にはチシマザサ、クマイザサが見られ、オオシラビソ林やブナ林が発達している。また、冬季の季節風による雪庇の発達によって特異な植生の分布が見られるなど、地域固有の生物群集を有する森林である。	
	尚 仁 沢	616.34	346 い3、ろ1、 ろ2 347 い1～ろ3、 に1、に2 348 全	地域の代表的な群落であるミズナラ林と太平洋側気候域に残された原生的なブナ・イヌブナ林が分布し、天然記念物にも指定されている地域固有の生物群集を有する森林である。	
計	2か所	8,768.69			
希少個体群 保 護 林	那須街道 アカマツ 遺伝資源	40.09	101 い、に1	県道那須高原線沿いに広がるアカマツを主体とする天然林で、東日本型東海・関東型アカマツの自生地である。	解除及び 売払により1.72ha 減

区分	名称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
希少個体群 保 護 林	流石山・大峠 ミヤマナラ	97.31	170 は1、イ1 172 ち1	冬季の季節風による雪庇の発達によって特異な植生が分布し、ミヤマナラ群落が発達する地形や、ハイマツ群落、ニッコウキスゲなどが優占した雪田草原等、亜高山帯植生からなる群落である。	
計	2か所	137.40			
合 計	4か所	8,906.09			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外するべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

(2) 緑の回廊の名称及び区域

緑の回廊は、より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すことが適当と認められる国有林野を選定することとして、下記のとおり設定する。

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日光・吾妻山地 緑の回廊	26.0	18,596.81	101 ろ1～は、ほ～イ2 121、126、127 全 129 い～り、ロ 130～132 全 133 い～に、ロ 134 全 135 い～ろ2、ロ1～ハ2 136 全 137 い、ろ1、は、に、ト2～ヌ 138 ロ1～ロ3 139 ハ2～ハ4 140 い～に、ロ～ハ2 141、142 全 143 い～イ1 144 ろ 147 に2、ほ 148、149 全 150 い～か2、れ～ね、ロ 151 い～わ、ロ1 152 い、ろ 153～158 全 159 い1～～、ハ、ニ 160～163 全 164 い、ロ1～ハ3 165 い～ほ、ロ、ハ 166 い～ぬ2、ニ 167～169 全 170 い、ろ、は2～ち、イ2、ロ 171 い～ち、ロ1、ロ2 172 い～と、ち2、ロ1、ロ2 173 い1～る2、か～れ、な～イ、ハ 174 い1～い3、ろ、は1、に1、ほ、と、ち、ぬ1、ロ3、ロ5 175 い1、い2、ろ2～ち、ハ、ニ	日光地域から那須地域を経て福島県の吾妻山地に至る総延長180kmの緑の回廊である。日本海側と太平洋側の移行地帯に位置していることから、多様な植物群落の連続性を図るとともに、希少猛禽類等の野生動物の移動等に適した低標高の里山に近い地域も含め、その生息域を重視することとする。人工林は、適切に保育、間伐を行い、皆伐する場合でも小面積かつ分散させ、立地条件に応じて長伐期又は育成複層林施業を採用する。また、高齢級の天然林等は、地域における資源の利用を考慮する場合を除き、木材生産を目的とした伐採は行わないこととする。	

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徵 等	備 考
			176~179 全 180 い～ほ、ニ1、ニ2 183 い～に、へ～か、 ロ2、ロ3 184 ろ～に 185 い、は 186、187 全 194 い1、ろ～へ、ロ 195 ろ～り、る 196 い1、ろ1～ち 197~199 全 200 い1、い3～い6、 ろ1～は2、わ、 ロ1～ロ3 201 ろ2 202 る2～か 343 全 344 や～け 345 れ1～な 346 い1、い2、 い4～い7 349 ろ1～ち 350 全 352 ろ～ほ 353 て 355 ま 358 ぬ～わ 361 い～れ2 370 い～た1、た3、 れ1～ロ 371 い、は～う3、の～ロ 372 い～に、～1～ふ 373~375 全 376 い、に～た 377 い～た1 378 い～と5 379 ろ、は 380、381 全 382 い～は、ほ 383 い1～ろ、ほ～ち、 ぬ、る 384、385 全 386 ろ1～る 387 全		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
			388 い2、ろ、へり、 る、か～つ 389 ろ1～ろ11、 に～り、イ2～ロ6 390 全 391 い1～4、 ち1～か、 イ2、イ3 392、393 全 394 い～の、ロ 395、397 全 398 い1～む2、の～ロ 399 い～く、ロ1～ハ 400 い～ら2、う～お 401 全 402 い～ほ2、と1～そ、 な、む～の、ロ1、 ロ2 403 全 404 ろ、は、ほ～わ、 ロ1、ロ2 405 全 406 い1～は、に2、 ほ1～て、ロ 407 い1～て、き1、 ゆ～し4 408 全 409 ろ～へ 410 全 411 ろ～ロ2 412 ろ～ぬ 413 い1～に、へ1～と、 ち2～ぬ る3、わ1、 か 414 い～と 415 い～に、ぬ2～つ 420 ろ～ぬ8 421 い～に、と1、 と2、り～む4、 の2、や、イ 422 い～に2、と～り、 る1～わ、よ、た 423 ろ～は8、～イ 424 ろ～へ		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
			425 い～と、ぬ～た、 つ～イ 426 い～は、へ、ち、 ぬ～か 3、た～け 3、 こ、イ、ロ 427 い～と 2、り～の 428、429 全 430 い～に、ほ2～～2、 ち 1、ち 2、 ぬ～か、た～イ 431 い1～ち、ぬ～イ 432～435 全 439 い1、い2、に～か、 た 1～そ 440 ろ～～ 441 に、へ、ち、り、 る、か～な 4、 イ 1～イ 4 442 ろ 1～た、そ 443 全 444 い～～ 445、446 全 447 い 1～る 448 い 1～イ 449 い～お、ハ、ホ 1、 ホ 2 450 い～む、の、 く 1～え 2、 イ～ハ 3 451 い～か、れ 1～そ 2 452 い、に～そ、ハ 453 ろ～と 454 い 1～る		
合 計		18,596.81			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の緑の回廊の面積は、緑の回廊から除外するべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

7 樹木採取区の名称、所在地及び面積

該当なし

8 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	奥那須	2,367.82	101 ぬ 127 い1～と 自然観察 教育 ゾーン 851.92 風景 ゾーン 859.12 風致探勝 ゾーン 656.78	那須連峰の主峰茶臼岳から連なる南月山、白笠山の西麓に位置し、南月山等の山頂部は火山特有の露岩帯を呈しハイマツ、シャクナゲ等の高山植物群落が見られる。沼原は、火山活動で形成された古い湖沼と湿原で、モウセンゴケ、ザゼンソウ、コバイケイソウ等の湿原植物が見られ、開花期には周辺の森林と調和して景観美を呈し、自然観察、探勝等に利用されている。	育成複層林へ導くための施業 (以下「育成複層林施業」という。) 主伐 74.54ha	実施主体：国 ・車道 ・歩道 ・水道施設 実施主体：栃木県 ・車道 ・歩道 ・休憩施設 ・駐車場 ・園地 ・避難小屋 実施主体：那須塩原市 ・車道 ・歩道 ・駐車場 天然生林へ導くための施業（以下「天然生林施業」という。）	国が実施する施設整備の計画なし 実施主体：栃木県 ・車道 ・歩道 ・休憩施設 ・駐車場 ・園地 ・避難小屋 実施主体：那須塩原市 ・車道 ・歩道 ・駐車場 実施主体：那須町 ・車道 ・歩道 ・救護施設 ・公衆便所 ・浄水場 実施主体：民間 ・歩道 ・駐車場 ・建物 ・展望台 ・ロープウェイ ・温泉附属施設	
			101 ほ～り、る1～わ 131 い～ほ 137 い～に 147 に2 148 い、ろ 150 に、る1～か2、れ～ね 151 い、ろ、ほ～り、る2～わ 152 い～ほ、り 153 い1、い2 155 い、に 156 は 157 い～は、ほ 158 い1～い3、ほ、と、ち1、ぬ、わ、か、た 160 ろ～り、る1、る2 161 い～り 162 に					

種類	名称	面積 (ha)	面 積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考
			163 ろ 164 い 165 ほ 166 と2、り、ぬ1 173 ほ～と、よ 180 い～は 197 い 198 い、ろ					

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	八方	829.99	349 ほ2～ほ4、と1、ち 361 に～ほ2、ち～る、よ～れ2 349 い～ほ1、へ、と2 350 い1、い2 352 ろ～ほ 353 て 355 ま 358 ぬ～わ 361 い～は、へ、と、わ、か 352 イ～ロ2 358 ロ 361 イ1～イ6	八方観光道路の沿線の大間々、小間々の高原台地を中心とした区域で高原台地にはレンゲツツジの大群落、シモツケソウ、アカバナシモツケソウ等の植生も見られ、眺望も雄大であるため自然観察、探勝等に利用されている。	育成複層林施業 天然生林施業 林地以外	実施主体：栃木県 ・車道 ・歩道 ・駐車場 ・園地 ・展望台 実施主体：矢板市 ・駐車場 ・衛生施設 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
計	2か所	3,197.81						
自然観察教育林	須巻富士	17.44	400 は、に、へ 398 お 400 い～ろ2、ほ 400 イ1～イ5	塩原温泉塩釜地区の背景にあり、アカマツ、クリ、コナラ、カエデ等の天然林が原生に近い状態で良好に保存されており、地元住民及び温泉客等に自然観察、植物観察等の利用がなされている。	育成複層林施業 間伐 天然林施業 林地以外	実施主体：栃木県 ・歩道 ・駐車場 ・園地 ・展望台 実施主体：那須塩原市 ・車道 ・給水施設 ・休憩所	国が実施する施設整備の計画なし	
	富士山・大沼	46.51	399 わ6、か3、か5、よ3、 た3、れ3 399 る9、か4、ら、く 403 ほ	通称塩原富士と言われている富士山を中心とした区域で、サワラ、ヒバ、モミ、イヌブナ、ミズナラ等の天然林が原生に近い状態で良好に保存されている。富士山東麓の大沼	育成複層林施業 天然林施業	実施主体：栃木県 ・歩道 ・駐車場 ・園地 ・展望施設 ・休憩施設 実施主体：那須塩原市	〃	

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
		399	イ～ホ	にはモリアオガエルが生息し、湿原地帯にはミズバショウ、アヤメ等の湿原植物が見られる。	林地以外	・車道		
	前山	11.30	378 い～に	自然公園の保護利用の啓蒙等を図るための博物展示館を有し、ハイキング、自然観察等に利用されている。	天然生林施業	実施主体：栃木県 ・博物展示施設 ・園地 ・駐車場 ・歩道 ・公衆便所 実施主体：那須塩原市 ・吊橋 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
計	3か所	75.25						
野外スポーツ地域	那須高原スキー場	18.32	137 イ1～イ3	那須大丸温泉に隣接し、利用上恵まれた環境にあり、温泉客が多く利用している。	林地以外	実施主体：那須町 ・リフト ・センターハウス	国が実施する施設整備の計画なし	
	中大倉山スキー場	441.82	146 い2、い3 144 に 145 い1～ろ2 146 い1、い4～い7、に1、に2 147 い1、は 181 い1～は3、ほ～ね ら、う2 144 い、は、ほ～と 145 は～に2 146 ろ、は、ほ～へ2 147 い2～ろ3、に1 181 に、な む～う1、の～く	地形的には比較的緩やかな斜面であるが、変化に富んだコースであり、積雪量及び雪質にも恵まれ初心者から上級者まで利用されている。	育成单層林へ導くための施業 育成複層林施業 天然生林施業	実施主体：那須町 ・歩道 実施主体：民間 ・リフト等 ・センターハウス等 ・駐車場 ・道路 ・歩道 ・展望台 ・防災施設 ・給排水施設等	〃	

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
			145 イ 146 イ1、イ2 181 イ～ロ6		林地以外			
明神岳 スキー場	252.94	407 あ、さ、き2 414 り～わ、そ1～つ 415 ほ～へ3、ち～ぬ1、 ね1～う1 414 ち、か1～れ2 415 と、う2～の2 414 イ1～ハ 415 イ1～チ	明神岳の西面に位置 し、変化に富んだ傾斜を 有し県内有数のレクリエ ーション地域である。	育成複層林施業 間伐 17.74ha 天然生林施業 林地以外	実施主体：民間 ・リフト等 ・駐車場 ・センターハウス等 ・歩道 ・園地 ・給水施設	国が実 施する施 設整備の 計画なし		
塩原高原 スポーツ林	26.75	413 ほ1～ほ5、る1、る2、 る4、わ2 413 ち1 413 イ～ハ	自然環境の維持・保全に 配慮した、スポーツ、教 育文化、保健休養、宿泊 施設等が整備されてい る。	育成複層林施業 間伐 8.82ha 天然生林施業 林地以外	実施主体：民間 ・駐車場 ・車道	〃		
箱の森 スポーツ林	31.89	441 ろ 442 い2、れ2～れ3、ね、な 441 い、は1、は2 442 い1、れ1、れ4、つ、ら 442 イ～チ	塩原温泉の背景にあり、 温泉客等に自然探勝、野 外スポーツ及び森林浴等 に利用されている。	育成複層林施業 天然生林施業 林地以外	実施主体：那須塩原市 ・駐車場 ・園地 ・歩道 ・車道 ・サイクリングコース ・温泉施設 ・給水施設 ・防災施設	〃		
計	5か所	771.72						

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風景林	筍川渓谷	401.18	445 ろ～に 447 は、に 449 に、へ 370 ろ 372 い 373 い1～ろ 374 い、は 445 い 446 い、よ1、よ2 447 い1～ろ4 448 い1～い8 449 い～は、ほ1、ほ2 450 い、ろ 370 ロ 445 イ1、イ2 447 イ 448 イ 449 イ～ロ	那須塩原市関谷集落から塩原温泉に至る県道沿いの森林。 また、県道と並行する筍川渓谷は、塩原温泉の渓谷美を代表する自然景観であり多くの観光客を楽しませている。	育成複層林施業 間伐 天然生林施業	実施主体：栃木県 ・歩道 ・園地 ・展望台 実施主体：那須塩原市 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
	大滝	13.37	325 ろ2 342 ろ1、ろ2 325 ち 326 り2、わ2 339 い2 342 い	西荒川ダム上流の西荒川渓谷両岸に位置する森林で、渓谷の「大滝」はすばらしい景観を呈している。	育成複層林施業 間伐 天然生林施業	既存の施設なし	〃	
計	2か所	414.55						

種類	名称	面積 (ha)	面積 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他 (クリエー ションの 森施設)	土平第一 園地	2.58	186 に1 441 な2、な3	単独レクリエーション施設	育成複層林施業 天然生林施業	実施主体：那須塩原市 ・歩道	国が実 施する施 設整備の 計画なし	
	土平第三 園地	0.84	186 に2 442 ち 442 へ、と	〃	育成複層林施業 天然生林施業	実施主体：那須塩原市 ・歩道	〃	
	塩原ダム 園地	0.90	369 口	〃	林地以外	実施主体：那須塩原市 ・園地	〃	
計	3か所	4.32						
合計	15か所	4,463.65						

9 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項

(1) 森林共同施業団地の名称及び区域

名 称	対 象 地 (林小班)		面積(ha)	協 定 の 概 要	
砥山入地区 森林共同施業 団 地	民		95.00	木材の協調出荷による地域材の安定供給 及び搬出に効率的な路網の整備 設 定 年 月：令和 3 年 3 月 協 定 名：大田原市森林整備推進協定 協 定 期 間：令和 8 年 4 月 1 日～ 令和 13 年 3 月 31 日 協定相手方：大田原市、大田原市森林組合、 栃木県県北環境森林事務所	
	国	20 ち～ぬ、 る1～る3、 わ～よ、た1、た2、 れ、そ1～そ3、 つ、ね1～ね3、 な、ら	83.05		
合 計	民		95.00	1 箇所	
	国		83.05		

(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし。

10 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	ヒノキ枝打管理図による枝打作業	昭和57年1月	2.56	36 ま2	枝打管理図に従い、枝打の実行例を示し、枝打技術の普及等に資する。
施業指標林 計			2.56		
試験地	立石ヒノキ 収穫試験地	昭和40年7月	1.68	12 は	成長量・収穫量及び林分構造の推移の解析
	田中A種 収穫試験地	昭和18年11月	2.38	26 ぬ	成長量・収穫量及び林分構造の推移の解析
	山火事跡地 追跡調査試験地	昭和52年4月	1.27	18 よ 19 そ、つ	山火事跡地の追跡調査
	環境保全モデル 施業林	昭和47年6月	8.88	407 ね1~ね10	風致維持のための追跡調査
	高原山尚仁沢 イヌブナ天然林 更新動態試験地	平成3年12月	13.62	347 ろ3	太平洋型ブナ林の成立のメカニズムの解析
試験地 計			27.83		
展示林	大山田展示林	昭和55年4月	2.88	18 ち	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
	如来入展示林	昭和60年4月	0.15	23 な1	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
	野洲ヒノキ 展示林	昭和50年4月	3.76	363 あ	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
	広葉樹間伐 展示林	平成2年4月	0.48	398 ろ	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
展示林 計			7.27		

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
次代検定林	一般次代検定林 (関前第18号)	昭和48年6月	1.20	363 の1、の4	遺伝的生産能力の検定 (ヒノキ)
	一般次代検定林 (関前第29号)	昭和50年4月	1.42	356 わ2～わ4	遺伝的生産能力の検定 (ヒノキ)
	一般次代検定林 (関前第30号)	昭和50年4月	2.40	14 つ2	遺伝的生産能力の検定 (ヒノキ)
	一般次代検定林 (関前第52号)	昭和54年4月	0.60	18 と、わ1	遺伝的生産能力の検定 (スギ)
	遺伝次代検定林 (関前第67号)	平成元年5月	3.08	14 す3	形質に関する遺伝特性の 解明 (ヒノキ)
	育種集団林 (関前第76号)	平成12年4月	0.78	34 ふ4	第二世代品種の選抜・検定 (スギ)
	育種集団林 (関前第80号)	平成17年5月	0.78	5 い6～い8	第二世代品種の選抜・検定 (スギ)
	遺伝試験林 (関前第85号)	令和3年6月	0.99	23 の	第三世代品種の選抜・検定 (スギ)
	遺伝試験林 (関前第86号)	令和4年6月	0.32	5 う2	第三世代品種の選抜・検定 (スギ)
次代検定林計			11.57		
精英樹保護林	スギ大田原2号	昭和30年8月	1.10	27 ゆ	
精銳樹保護林計			1.10		

(2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設定の目的	備考
138 口2 161 と	ふれあいの森 (樹楽会ふれあいの森)	設定：令和3年7月 実施主体：(一社)日本盆栽協会那須野ヶ原支部 面積：85.63ha
152 ち、り 163 ろ 164 口2	ふれあいの森 (那須五葉松の郷 ふれあいの森)	設定：令和3年7月 実施主体：栃木県那須五葉松保存会 面積：96.37ha
398 な3 401 ち1、り2、 イ1、イ2	社会貢献の森 (赤沼～モリアオガエルと サンショウウオの森～)	設定：平成16年10月 実施主体：森衛隊 面積：12.95ha
127 い1～と	遊々の森 (那須野ヶ原オオタカの森)	設定：平成16年4月 実施主体：特定非営利活動法人オオタカ保護基金 面積：79.28ha
181 い1、い2、 へ1～り、 る1、る2、 る6、わ、か、 た～つ、う2、 お、く	遊々の森 (那須北岳遊々の森)	設定：平成21年9月 実施主体：特定非営利活動法人那須高原自然学校 面積：106.84ha
369 い～は3、 は5、に～ま、 イ 370 い～に、口	多様な活動の森 (塩原クマタカの森)	設定：平成25年5月 実施主体：特定非営利活動法人オオタカ保護基金 面積：114.45ha
369 は2内	多様な活動の森 (塩原ハナモモの森)	設定：令和3年3月 実施主体：塩原温泉活性化推進協議会 面積：1.06ha

(3) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位	置	面 積 (ha)	施業方法
149 い、 ほ1～～2、 ち～ぬ		556.71	育成複層林 施業
159 ろ、 ほ、 へ			
162 い			
165 い			
166 い～は			
167 い			
170 ほ、 と			
171 い～は、 ち			
172 い～ほ			
186 に3			
196 ろ1～は4、 に、 ほ			
386 ろ1、 は1～ほ			
387 ほ、 へ			
398 た～ね3、 な4～な5			
399 う1、 の～お1			
405 い1～ち5、 ち7、 ち8、 ぬ～る3、 る5～る7、 か			
406 な7、 く～ま1、 こ			
407 い3～ろ、 わ、 め3、 み、 し1～し4			
408 い			
410 は1、 は3、 は4、 に1～ほ1、 ほ4、 ほ5、 ほ7、 ～1、 ～2、 ～4、 と1、 と3、 と4、 ち2～ち6、 り2～ぬ2			
411 は1～に1、 に3～に6、 ほ1～と2、 と4、 と6～わ3			
412 は、 に、 へ、 ち1、 ち3、 ち4、 り1～ぬ			
413 い2、 い3、 は、 に、 ～1～と、 り、 ぬ、 る3、 わ1			
414 ろ、 は、 と			
415 い～に、 わ1～か、 た1、 た2、 つ			
421 は1、 と2			
442 ぬ1、 た、 そ			
101 に2		1,373.03	天 然 生 林 施 業
149 ろ～に3、 と1、 と2			
154 い～は			
159 い1、 い2、 は～に2			
162 ろ1～は2			
163 い			
165 ろ～に			
166 に～と1、 ち、 ぬ2			
167 ろ1～は3			
171 に、 ほ			
174 い1、 い2			
196 い1、 は5			
197 は、 に			
379 い1～は			
380 い～に			

位	置	面 積 (ha)	施業方法
381	い～は		
386	い1、い2、ろ2		
387	は		
398	は		
399	う2、お2		
405	ち6、り1～り3、る4、わ、よ		
406	に1、に3、け、ふ、え		
407	い1、い2、は1、え		
410	は2、は5、ほ2、ほ3、ほ6、ほ8、～3、～5、と2、ち1、 り1、ぬ3		
411	い、ろ、に2、に7、と3、と5、か～れ		
412	い、ろ、ほ、と、ち2、ち5		
413	い1、ろ、ち2、か		
414	い、に～へ		
415	ぬ2、る、よ、れ、そ		
420	い、ろ		
421	い、ろ、に～へ、ち、り、く、や		
422	か1、か2、た		
149	イ	47.87	林 地 以 外
154	イ1、イ2		
159	イ～ニ		
162	ロ		
163	ロ1		
165	イ、ハ		
166	ハ		
170	イ2		
171	イ～ロ2		
172	イ、ロ1		
174	イ2		
197	イ		
378	イ		
379	イ		
386	イ		
387	イ1～イ3		
398	ロ		
406	イ		
411	イ1～ロ2		
444	イ		
計		1,977.61	

(注) (1)、(2) の箇所を除く。